



システムの自動オペレーション

ROBOWARE は、Runbook Automation (RBA) をコンセプトとし、コンピュータ制御に特化した人による運用操作手順を自動化支援するためのフレームワークです。ROBOWARE を使えば、多くの業務について、今まで無理だと諦めていたシステム運用のオペレーションのソフトウェアロボット化、自動化が実現できます。ROBOWARE は、コンピュータの操作で、人手が介入しなければいけなかったマウスのオペレーションや、複数のウィンドウ画面を確認して操作する作業を可能な限り自動化できます。

SYSTEM OPERATION

システム運用で困った経験は無いですか？

システム運用されている方の作業をロボットに置き換えると、メリットがありますか？

開発型のソリューションソフトウェア

ROBOWARE は、ロボット化された PC 間でグリッドコンピューティングを実現することができ、グリッドネットワーク環境上にあるソフトウェアロボットをコントロールする為のフレームワークを提供します。ソフトウェアロボットを開発できる言語は、Ruby、Java、PHP 等です。独自ロボットの開発言語でないことで、開発経験がある方は、新たにコンピュータ言語を学習する必要はございません。自社で既にプログラム開発できる人員がいる企業様は、自社でロボットをコントロールする開発を行うことができます。稼働環境は、Windows と Linux です。

POINT

人が行うコンピュータ操作を自動化



キーボード自動入力

入力したい画面の入力ボックスにキーボード入力を自動で実現します。



マウス自動入力

表示されている画面の文字を座標を意識しないで自動でクリックします。



画面表示認識

表示されている画面の文字を認識します。

実行されているアプリケーションのウィンドウ画面に何が表示されているか認識できることで、確実に目的のアプリケーションウィンドウにキー入力やマウスを操作することができます。また、キーボードやマウスの入力がなくとも、直接PC内で動作しているアプリケーションのメモリを読み込むことで、画面表示などのコンピュータリソースを確認しながら、目的の情報を制御可能です。

運用をロボット化するメリット



運用コストダウン



紙の運用手順書削減



労務問題から解放



災害／障害時の対応

運用設計における基本フローから見るリスク削減効果

労働集約型運用

① 運用設計



人に依存する運用方式

② 手順書作成



説明文ミス



大量のチェックシート作成

③ 教育



技術者スキル格差教育／引継ぎミス

④ 運用作業



判断オベミス



IT技術者不在
交通網停止

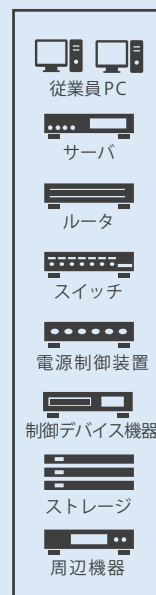


人件費



連絡不通

人による操作



知的集約型運用

① 運用設計



人に依存しない運用方式

② 設計



ソフトウェアロボット設計

③ 開発



ソフトウェア
ロボット動作開発

④ 導入・検証



ソフトウェア
ロボット動作検証

⑤ 運用



新たに発生した運用操作を
ロボットに教育（開発）

ロボットによる操作



PCをソフトウェアロボット化した活用例

Windows 上での固定業務・定型業務など人と同じ判断操作をロボットが操作します。

- ・人がキーボードとマウスを使用して行う判断操作と同じ判断操作を行うことができます。
- ・telnet や SSH で通信不可能なアプリケーションの操作が可能になります。

オフコンの AS400 など Windows で実行される AS400 のエミュレータソフトを制御することで、AS400 を制御することができます。

従来の固定・定型業務



ロボットによる固定・定型業務



*「ROBOWARE」は、株式会社シーイーシーカスタマサービスの登録商標です（登録第 5932207 号）